

美術科 2年

視点の冒険

担当 安部 瞳

【活動の目標】

校内をいつもと違う視点で見つめなおし、CBで透視図法をつかった写真を撮ることができる。

【 問 い 】

- ・透視図法を理解し、いつもと違う視点で校内を見つめなおそう。
- ・思い入れのある附属中の中で心に残る景色はどこだろう。

| 今回 ICT を活用した場面 | 従来 of 活動 |
|---|---|
| B4 表現・制作 事前に学習した透視図法を活用し、学校内でいつも気になる場所・好きな場所をいつもとは違う視点で見つめなおし、写真に撮り、作品として表現する。 | ・現地に描画道具を持っていき、その場で制作をする。 ・写真撮影したものを印刷し、写真を見ながら製作する。 |
| C1 発表・話し合い 撮影した写真を班の仲間を紹介し、自己理解・相互理解につなげる。 | ・印刷した写真を相互鑑賞する。 |

【資料】生徒が作成したレポート

【ICT 機器を活用する良さ】

- 細部が分からない場合は、拡大しながら制作ができる。
- 天候に関わらず制作ができる。
- 一定の光源で写真を見ることができ、制作しやすい。
- 相互鑑賞の場面でも写真を拡大しながら鑑賞ができる。

【おさえておくべき点】

- ・何のために ICT 機器を活用するのか、また、写真撮影におけるルールをおさえておく必要がある。

資料